

# ワンチームで近江八幡を前へ

4月19日に執行された近江八幡市長選挙で初当選を果たし、新市長に就任した徳永久志市長に、これからの市政とまちづくりへの思いを伺いました。

※この特集記事は、5月17日～23日に放送した市広報番組「テレはち」の内容を基に編集しています。

この度、近江八幡市長に就任しました徳永久志です。どうぞよろしくお願いたします。

現代は大きな変革期にあり、歴史が大きく動くようになっています。世界情勢もまた、大きく変わろうとしています。さまざまな変化がもたらされている中で、どれだけ時代が変わろうとも、変えてはならないこと、守り続けなければならぬことがあります。それが本質であり、私はこれを「近江八幡らしさ」と言い換えています。私たちのまち「近江八幡」は、織田信長や豊臣秀次の時代から、時代を先取りし、受け継がれてきた進取の精神に満ちた土地柄です。

きた歴史があります。さらに広がる田園風景や美しい琵琶湖、西湖、そして困ったときには「お互い様」という助け合いの心。こうした「近江八幡らしさ」は、どの時代においても守り続けていかなければいけないものと考えています。こうしたことを踏まえると、近江八幡には大きな力があると感じています。しかし、その力はまだ十分に発揮できていない可能性もあります。このまちに眠っている力があるとすれば、それをさらに引き出していきたくと考えています。それは私一人のできるものではなく、また行政だけでもできるものではないと思います。多くの市民の皆さんと力を合わせ、文字どおりこの力を高めていく。そのような取り組みを皆さんとともに進め



就任挨拶をする徳永市長

ていきたいと考えています。今回の市長選挙は大変な激戦でした。私以外の候補者3人の本心を思う情熱は、素晴らしいものでした。こうした人々の思いもしっかり背負って、ワンチームで近江八幡を前へと進めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



初登庁で市議会議員や職員らに拍手で迎えらる徳永市長

## PROFILE プロフィール

### 徳永久志 近江八幡市長

昭和38年生まれ  
 金田小学校、近江兄弟社中学校、彦根東高校、  
 早稲田大学政治経済学部卒業  
 滋賀県議会議員(2期)を務めた後、平成  
 19年参議院議員に当選し、外務大臣政務官  
 などを歴任、令和3年衆議院議員に当選。

## 未来へつなぐ 4つの約束

- 1 子育て環境日本一へ「5つの無償化」  
 小中学校給食費、18歳まで医療費、第2子以降の保育料、満1歳までのおむつ、市立文化・スポーツ施設利用料
- 2 挑戦するみなさんを応援  
 市役所は「最大最強の応援団」
- 3 医療・介護とやさしいまちづくり「100センチの視点」  
 子どもや車いすの目線からまちを見直します
- 4 平日・昼間だけの市役所から24時間365日つながる市役所へ  
 AIで市民サービス向上